

黄斑円孔と黄斑前膜

Q 黄斑って？

網膜の中心部の名称で、黄斑は視力を決める一番大切なところです。この黄斑部に様々な病気が生じると視力低下の原因となります。

Q どうやって調べるの？

通常の眼底検査の他にも色々な検査方法がありますが、特にOCT(光干渉断層計)が有用です。正常の黄斑部は中心窩といつてもぼんではいる形をしています。

Q 黄斑の病気って治るの？

加齢黄斑変性等の治りにくい病気も多いですが、黄斑円孔や黄斑前膜のように手術で治せる病気もあります。

Q 手術はすぐにした方がよいの？

黄斑円孔と黄斑前膜は、突然見えなくなってしまうような病気ではないですが、視力がかなり悪くなつてからでは手術をしてもあまり改善されないことがあります。

Q 手術

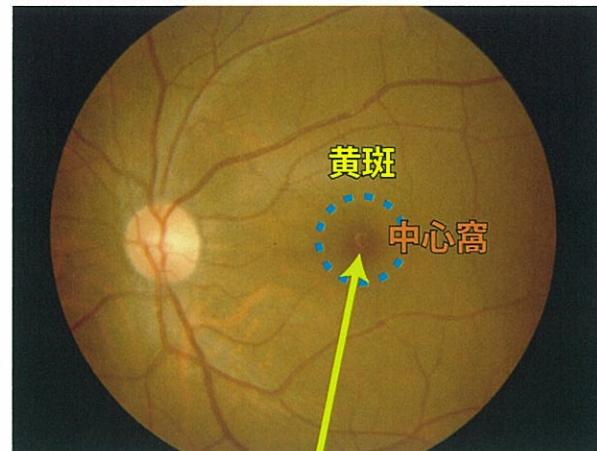
黄斑円孔と黄斑前膜の手術方法はほぼ同一です。注射での局所麻酔で行い、硝子体を切除し、前膜を剥がします。この硝子体手術の時に白内障も一緒に治してしまうことも可能です。当院では20分～30分程度の日帰り手術で行っています。

Q 手術の合併症

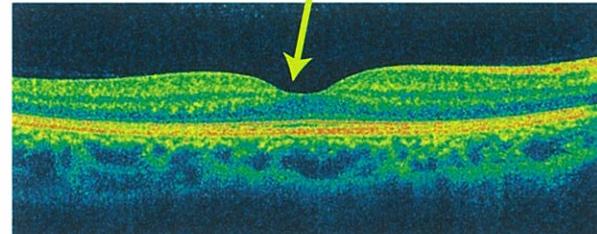
一般的に白内障の手術等と同様に、感染症には注意が必要です。その他には眼圧が変動することもあります。手術後に網膜裂孔や網膜剥離を合併する頻度はそれほど多くありません。

視力回復の程度には個人差がありますが、一般に黄斑部の組織が治ってくるとともに、ゆっくりと回復していきます。

正常な眼底写真



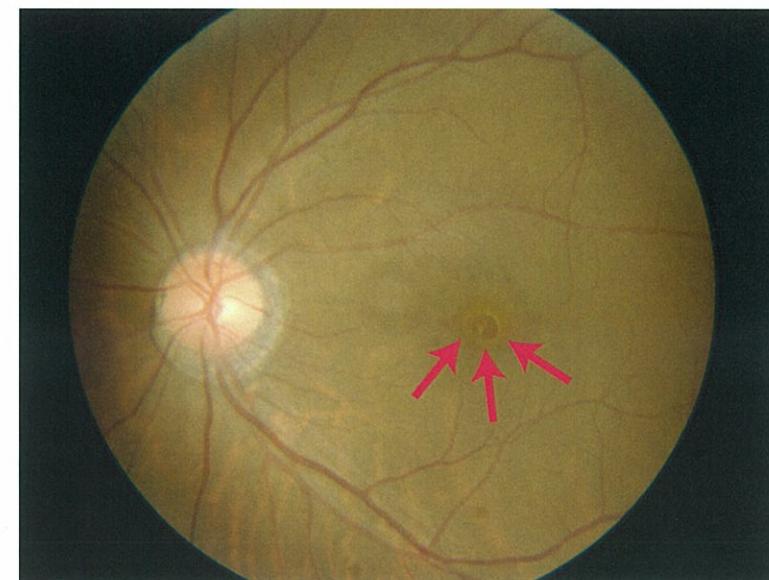
正常なOCT映像



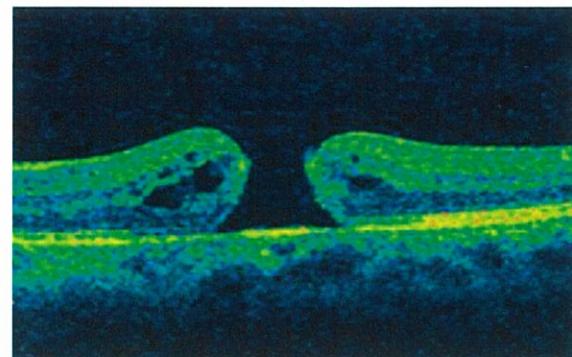
黄斑円孔とは？

黄斑部に穴ができる
主に視野の中心が見辛くなる

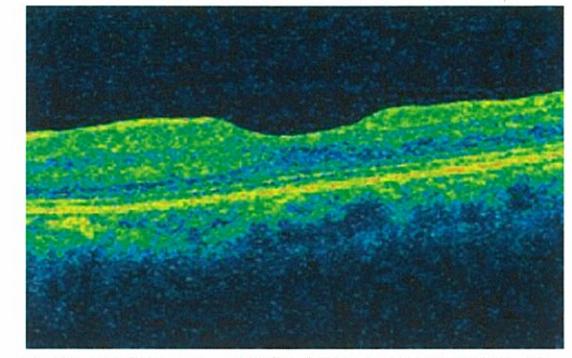
中心窓の網膜に穴があいてしまう病気です。
完全に穴ができると視力は0.1前後になってしまいます。



手術前（視力0.15）



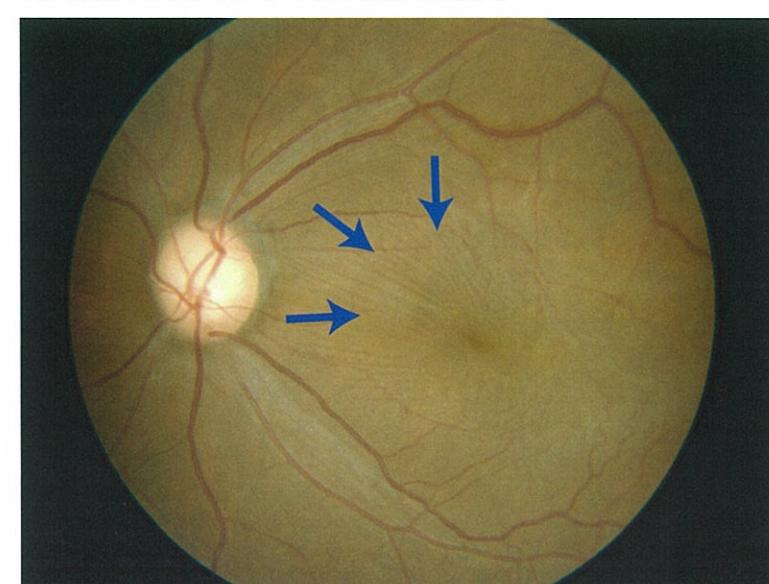
手術3ヶ月後（視力0.7）



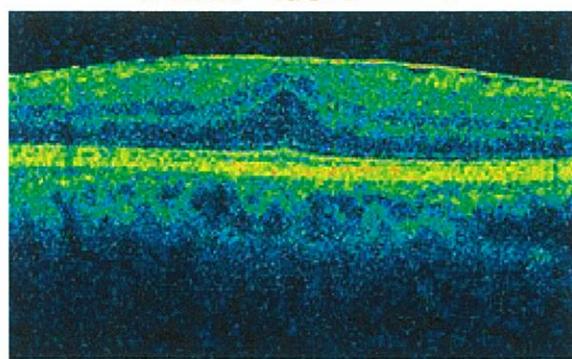
黄斑前膜とは？

黄斑が膜でおおわれ、ゆがみができる
視力が低下する

黄斑の上に膜がはる病気です。
網膜の中心部に膜がはると、黄斑に“しわ”がります。
そのため物を見ようすると中心が、
ゆがんだり、見えにくくなったりします。



手術前（視力0.7）



手術5ヶ月後（視力1.2）

